



題字：県立久喜工業高等学校ダンス同好会 1・2年生の皆さん

N0.63 令和7年12月1日発行



9月定例会議



市議会 だより



様々な大会・イベントで活躍する県立久喜工業高等学校ダンス同好会

忙しいあなたに贈る！
ほぼ3分でわかる



9月1日(月)～
10月1日(水)
の31日間



9月定例会議
ダイジェスト

令和6年度一般会計決算を認定



歳入決算 649億8665万2411円
歳出決算 616億6965万2265円

議論となった主な事業

・地方消費税交付金	37億1284万3000円
・維持補修費	6億4300万0000円
・特急券購入費補助事業	40万6000円
・東鷲宮駅周辺整備事業	2952万9600円
・英語検定受験料補助金	241万4700円

令和6年度特別会計決算



・国民健康保険	149億 528万7530円
・介護保険	128億2174万9088円
・後期高齢者医療保険	26億2174万2509円
・土地区画整理事業	1億2895万7518円

令和6年度企業会計決算

水道事業/下水道事業

令和7年度一般会計補正予算(第6号)



6億9337万6000円

議論となった主な事業

・健康福祉センター(くりむ)改修事業	2億9354万8000円
・菖蒲老人福祉センター解体事業	622万6000円
・鷲宮福祉センター解体事業	798万6000円
・水上太陽光発電設備設置補助事業(債務負担行為)	3億2450万0000円

その他の主な議案



個人番号の利用に関する条例の一部改正

・外国人の生活保護に関する事務が準法定事務となったので条例から削除する

重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部改正

・重度心身障害者医療費支給に精神通院医療費を加える

市議会議員及び市長選挙の公費負担に関する条例の一部改正

・選挙用ポスター、ビラの作成にかかる公費負担の限度額を引き上げる

小中学校の児童生徒の学習用タブレットの一斉更新

・11424台を8億7462万1440円で購入する

可決された議員提出議案



- ・医療機関の経営強化に向けた支援の充実を求める意見書
- ・共同調理場における栄養教諭等の配置にかかる加配及び国に対して配置基準改正の働きかけを求める意見書

令和7年9月定例会議 ピックアップ！

学校など公共施設の改修は？



議員

修繕要望や、法定点検の指摘に対し、先送りされているものも多いが？

先送りしている箇所をいつまでに改修するのか目標や計画は？

限られた財源の中、緊急度の高いものから順次改修を進めている。

費用の問題もあり優先順位をつけている。計画はつくっていない。



防水改修が完了していない
学校屋上



久喜市

耐震性が無い公共施設を使い続ける？



議員

栗橋中央コミセンと、農村センターは耐震診断によると震度6以上の地震で「倒壊または崩壊する危険性が高い」状態。危険性をどう評価している？

危険性を認識しながら、耐震化せず使用させる責任は？

危険ではないとは言い切れない。

対策が必要であることは認識している。コストを比較した上で対策を講じていきたい。



耐震性が無い栗橋中央
コミュニティセンター



久喜市

東鷲宮駅前、屋根付き歩道橋の完成はいつ？



議員

工事が大幅に遅れている理由は？

完成が遅れたことによる損失の補償は請求しないのか？

資材の調達などに期間を要した。また、地域の皆様への説明が当初は不足していた。

受注者の責任ではないので、請求しない。



当初の予定より約1年半工事が遅れている東鷲宮の歩道橋



久喜市

英検受験料の補助の評価は？



議員

成果をどう評価している？

準2級、2級への補助も進めるべきでは？

申請者、英検3級合格者ともに増加しており、意欲向上につながったと評価している。

子どもたちの意欲を更に上げるべく、課題を整理して検討していきたい。



久喜市

特急券補助の成果は？



議員

予算の13.5%しか使われなかった。実績が伸び悩んだ理由と対策は？

提出する書類が多く、市役所に足を運ぶ回数も増える。どのように簡素化するか？

手続きが煩雑であったことも一因。簡素化を検討する。

手間を省けるように、電子申請の利用も含めて検討する。



南栗橋駅に停車する特急列車



久喜市

44号

令和7年度一般会計補正予算
(第6号)

太陽光発電設備設置の発電効果、管理は

Q 設置場所、発電の規模は。

A 権現堂調整池の中央部、太平橋北側。規模は、2メガワット、200万キロワットアワーで、511世帯が1年間の電気を賄うことができる。

設置費用は6億4900万円で国の補助率は2分の1である。ケーブル等の盗難も相次いでいるので対策する。

健康福祉センターくりむの大規模改修は

Q 機能や規模、構造、現在の子ども遊具はどうなるか。

A 老朽化対策として改修するもの。現在のトレーニングルームは会議室に変更し、新たなトレーニングルームを設置し、機器をそこに移設する。利用料金等の変更はしない。子ども遊具も継続して使用する。



改修する健康福祉センターくりむ

52号

育児休業条例の改正

「部分休業」の位置づけはどうなる

Q 市の育児支援対策の中で部分休業制度はどのような位置付けになるのか。また運用はどのように適用するのか。

A 部分休業は、正職員で1日あたり30分単位で2時間までの取得が上限となる。翌月の基本給から減額する。

勤勉手当については、勤務しなかった期間が30日を超えると、その期間に応じて減額となる。

51号

個人番号の利用に関する条例の改正

条例改正で、外国人への支援に変更は

Q 生活困窮の外国人に影響がある改正か。

A 外国人の生活保護に関する事務が、準法定事務になったので条例から削除した。しかし、このことでの生活困窮対策や、支援の内容が変更することはない。法に規定はないが、自治体の準法定事務事業として情報連携をするのでこれまでと変わりはない。

55号

市議会議員、市長の選挙における
公営に関する条例の改正選挙の公営(公費で賄うこと)の上限額
を引き上げる改正、必要性はあるのか

Q 不足した事例はあるのか。

A 不足した事実は確認できていない。公選法に基づく機会均等を図るため定められるもの。上限は定めるが、その範囲でやっていただくものである。

Q 上限額を上げなければ、全員がその範囲での公費使用になり抑えられるのではないか。

A 久喜市だけが上げなければ、他市町村との制度の統一性を損なう恐れがある。

56号

財産の取得(小中学校学習端末)

小中学校のタブレットをすべて更新で
どうなる

Q 新端末の総額と破損防止策は。

A 総額は、8億7462万1440円。強化ガラスの保護カバーがつくので、これまでよりも修繕は減ると見込んでいる。

Q 使用可能な古い機器はどうするのか。

A 児童生徒の予備用端末や放課後こども教室等で活用する。



令和7年9月定例会議 提出議案とその結果

○…賛成 ×…反対 ▲…除斥 △…欠席 ※議長は採決に加わらないため「―」で表示

付託委員会 (総)…総務常任委員会 (福)…福祉健康常任委員会 (建)…建設上下水道常任委員会 (教)…教育環境常任委員会 (予)…予算決算常任委員会

提出区分	議題番号	議案の内容	久喜みらいの会										公明党 久喜市議団				市民の政治を 進める会			日本共産党 久喜市議団		無党派			結果		
			樋口 智洋	奈良 政宏	瀬川 泰祐	榎本 英明	川内 鴻輝	成田 ルミ子	園部 茂雄	春山 千明	大谷 和子	新井 兼	上條 哲弘	岡崎 克巳	丹野 郁夫	山田 正義	大橋 きよみ	斉藤 広子	川辺 美信	猪股 和雄	田村 栄子	渡辺 昌代	杉野 修	宮崎 亜希		瀬田 博文	貴志 信智
市 長	35号	令和6年度 一般会計決算認定(予)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	認定
	36号	令和6年度 国民健康保険特別会計決算認定(福)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	認定
	37号	令和6年度 介護保険特別会計決算認定(福)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	認定
	38号	令和6年度 後期高齢者医療特別会計決算認定(福)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	認定
	39号	令和6年度 土地区画整理事業特別会計決算認定(建)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	認定
	41号	令和6年度 水道事業会計決算認定(建)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	認定
	43号	令和6年度 下水道事業会計決算認定(建)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	認定
市 長	44号	令和7年度 一般会計補正予算(第6号)小・中学校維持管理事業(屋上防水、プール改修等)、公共施設の維持管理・アセットマネジメントの推進、スポーツによる地域活性化他(予)	○	○	○	○	○	○	○	○	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	可決
	55号	久喜市議会議員及び久喜市長の選挙における選挙運動用ビラ及びポスターの公費負担額の限度額を引き上げる改正(総)	○	○	○	○	○	○	○	○	一	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○	可決
議員	意見3号	生活保護基準引下げを違法とした最高裁判決を踏まえ、生活保護利用者への補償措置を求める意見書	×	×	×	×	×	×	×	×	一	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	否決
	意見4号	消費税の食料品非課税実現を求める意見書	×	×	×	×	×	×	×	×	一	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	否決
	意見5号	医療機関の経営強化に向けた支援の充実を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	可決

全員賛成で可決となった議案

市長提出議案

- 40号 令和6年度 水道事業会計未処分利益剰余金処分(建)
 42号 令和6年度 下水道事業会計未処分利益剰余金の処分(建)
 45号 令和7年度 国民健康保険特別会計補正予算(第2号)(福)
 46号 令和7年度 介護保険特別会計補正予算(第2号)(福)
 47号 令和7年度 後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)(福)
 48号 令和7年度 土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)(建)
 49号 令和7年度 水道事業会計補正予算(第2号)(建)
 50号 令和7年度 下水道事業会計補正予算(第1号)(建)
 51号 法改正に伴う久喜市個人番号の利用に関する条例改正(総)
 52号 法改正に伴い職員の育児と仕事の両立支援のため、部分休業制度に係る所要の条例改正(総)

- 53号 県の医療費支給事業補助金交付要領の改正に伴い重度心身障害者医療費支給に関する条例改正(福)
 54号 久喜市上下水道事業運営審議会条例(建)
 56号 小・中学校学習用端末 11,424台の更新(教)
 57号 公用車による千勝会館敷地内手すり破損事故の賠償額を定める(総)
 58号 橋の欄干の基礎部分から露出していた鉄筋による民間車両破損事故の賠償額を定める(建)

議員提出意見書

- 意見 共同調理場における栄養教諭等の配置にかかる加配及び6号 び国に対して配置基準改正の働きかけを求める意見書

議案に対する討論

35号 令和6年度 一般会計決算認定

【反対】都市計画や施設整備は計画段階、執行段階、終了後の検証段階で市民参画を基本とすべき。義務教育学校は保護者・教師・子どもの間で豊かな教育論を熟議すべき。人権事業は使途不明金の検証必要。福祉センター存続を。

(杉野議員)

【賛成】厳しい財政状況の中、公共施設の維持管理や子育て支援・教育の充実、魅力あふれる久喜市となるためのまちづくりや公共インフラ整備推進に取り組まれた本決算は、久喜市の持続可能な未来を切り開くものと確信する。

(山田議員)

【賛成】学校施設等の危険性を鑑み緊急性の高い外壁工事など適切な予算措置や迅速さを評価する。公共施設の統廃合を進め効率の良い

改修工事が課題。ふるさと納税寄附金が前年度よりも3倍(金額)に伸びた。今後も大いに期待する。

(成田議員)

【賛成】市は「財政危機」を強調していたが、財政調整基金は逆に大幅増の35億円となり、安定的に推移している。公共施設の維持管理など優先的に財政を配分するべきである。特に学校給食のアレルギー事故の防止対策を求める。

(猪股議員)

36号 令和6年度 国民健康保険特別会計決算認定

【反対】保険税の値上げを2年連続し、家族4人モデルケースで年間6万7千円もの増額だ。税収は落ち込み県の基金貸付を約1.8億円した。納税ができなくなった方は171世帯だ。国と市が補助をして値上げはすべきではなかった。

(渡辺議員)

【賛成】国保税収入が前年度比107.9%、収納率も改善し安定運営を確認。法定外繰入を減らし財政健全化に努める一方、特定健診やがん検診など予防事業も充実し、住民の健康と制度の持続性に寄与している点を評価する。

(瀬川議員)

37号 令和6年度 介護保険特別会計決算認定

【反対】令和6年度の保険料改定では年間2300円、3.67%の値上げがされた。低所得者の補足給付は施設入所の住居費が1日60円(多床室除く)も値上げた。これでは介護難民を作りだしてしまう。負担減こそすべきだった。

(渡辺議員)

【賛成】歳入は収納率98.4%と高水準で安定。歳出は128億円超の中、地域包括支援や介護予防事業が充実し、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる体制が整備されている点を評価する。

(瀬川議員)

38号 令和6年度 後期高齢者医療特別会計決算認定

【反対】物価高騰に年金の引き上げが追いつかない厳しい現状の中、均等割1760円の増額、所得割0.65%の引き上げがされた。窓口負担も2割が導入された。支払えない方が増えている現状だ。国は財政措置を直ちにすべきだ。

(渡辺議員)

41号 令和6年度 水道事業会計決算認定

【反対】水道水の97%が高い県水。純利益4億8553万円の一部活用で物価高に苦しむ市民に基本料金の2カ月程度を減額できたのでは。停電の時も自家発電で市民に水を給水できる安くておいしい地下水の利活用推進を求める。

(杉野議員)

43号 令和6年度 下水道事業会計決算認定

【賛成】毎日のように豪雨のニュースが伝わっている。下水道の役割の中でも雨水の排水、及び管理が益々重要となる中、命を守るためのインフラとしての役割を担うためこれからも建設改良事業の推進に努めていただきたい。

(瀬田議員)

44号 令和7年度 一般会計補正予算(第6号)小・中学校維持管理事業(屋上防水、プール改修等)、公共施設の維持管理・アセットマネジメントの推進、スポーツによる地域活性化他

【反対】菖蒲老人福祉センターと鷺宮福祉センターの廃止に係る解体工事設計業務委託料が計上された。高齢者がカラオケ、囲碁将棋、趣味のサークル、入浴等ができ、地域に根付き自転車・徒歩で行ける施設の廃止は福祉後退だ。

(渡辺議員)

55号 久喜市議会議員及び久喜市長の選挙における選挙運動用ビラ及びポスターの公費負担額の限度額を引き上げる改正

【反対】現行制度でも候補者間の公平性は保たれており、久喜市の選挙において上限額まで公費を使った例はわずか。財政が厳しい中で「選挙にさらに多くの公費を充てる」ことは市民感覚とかけ離れており、見直しの必要はない。

(宮崎議員)

【反対】3年前の市議選で全候補者のポスター等の公費負担総額は1617万円だった。ポスター印刷費は市長を含めて5名が限度額の55万3600円を請求したが、15名は30万円以下ですんでいる。公費負担限度額の引上げは必要ない。

(猪股議員)

意見3号 生活保護基準引下げを違法とした最高裁判決を踏まえ、生活保護利用者への補償措置を求める意見書

【反対】今、国は最高裁から受けた判決をもとに課題部分に対し多角的な視点から慎重な議論を重ね真摯に取り組んでいる。現段階で、補償に加えさらに生活保護基準の引き上げまでを求めることとする本意見書には反対する。

(春山議員)

【賛成】厚労大臣が物価下落を理由に生活扶助基準を引き下げたことは、統計等との合理的関連性や専門的知見との整合性を欠く裁量権の逸脱・濫用だ。国は速やかに生活保護利用者に、差額の支給を含む補償措置を講じるべき。

(川辺議員)

意見4号 消費税の食料品非課税実現を求める意見書

【賛成】食料品は生活の根幹であり、非課税化は所得の低い人も負担が軽くなる公平なものにし、制度も分かり易くするべきである。物価高騰下の即効性ある支援策として、国に強く実現を求める。

(田村議員)

意見5号 医療機関の経営強化に向けた支援の充実を求める意見書

【反対】医療費削減目的で3党合意として「病床11万床削減やOTC類似薬の保険はずし」を推進することは患者負担増に繋がり、受診抑制の悪循環になる。医療支援を言う意見書でこれに触れないことは整合性が取れない。

(杉野議員)



一般質問 皆さんの声を議会へ!



4日間で23名が登壇

紙面の都合で一般質問は要約を掲載しています。記事は600字または660字(写真の枚数によって異なる)以内に質問した議員本人がまとめています。

議会をネットで見よう!

本会議・一般質問をインターネットで、ライブ及び録画配信しています。

久喜市議会 中継

検索



QRコードを読み取ると議会中継にいけます!

QRコードから録画映像へGO!



掲載記事の議員写真横にあるQRコードから録画映像を是非ご視聴ください。

総合運動公園隣地の産廃の山の撤去予定は

A 令和8年度中の撤去完了を見込んでいる

樋口 智洋 議員

久喜みらいの会

Q 市では、スケートボードパークや3×3バスケットボールコート、陸上競技場、サッカー場等を含む総合運動公園の整備を進めており、市民プール跡地の活用も構想に含まれている。しかし、南側隣接地に堆積していた産業廃棄物の山の撤去が本格化したことにより、整備計画は一時的に再検討される状況となった。令和6年12月には民間事業者との間で撤去に関する基本合意書が締結され、撤去が順調に進めば令和8年度～令和9年度に完了する見込みだが、現時点での進捗状況について伺う。

A 事業者への確認によれば、令和7年9月下旬から10月上旬にかけて現地での試掘を実施する予定。11月から12月にかけて試掘結果を踏まえ、土砂等の撤去に係る届出を環境管理事務所へ提出し、令和8年1月から撤去作業を開始したい意向が示されている。届出等の手続きに一部遅れが生じているものの、当初令和9年度までかかると見

込まれていた撤去作業については、現時点では令和8年度中の完了が可能との見通しが示されており、むしろ前倒しとなる可能性がある。

Q 総合運動公園整備費の一部を寄附で賄う「施設整備基金」が設置され、これまでに530万円の寄附が集まった。今後のふるさと納税制度などを活用した基金拡充の取り組みについて伺う。

A 令和7年8月末時点で、ふるさと納税による寄附は66件、寄附金が100万3500円。また、売上げの一部が基金に寄附される寄附型自動販売機を総合運動公園や総合体育館内に設置。自動販売機の売上の5%が整備基金に寄附されており、年額約10万円の寄附が見込まれている。



総合体育館内に設置された寄附型自動販売機

栗橋中央コミセンの代替施設は 市民要望を受け止めよ



渡辺 昌代 議員

日本共産党久喜市議団

Q 栗橋中央コミセンを利用している方は、健康や生涯学習、趣味、交流を楽しみ、生きがいとして利用している。当初の「栗橋市民プラザ」が変更となり、市民は疑問や不安、憤りを感じて改善を望んでいる。代替施設としての「防災公園管理棟」では高齢者、足の不自由な方は行くことができない。市が提案する公共交通では多くの方が利用できない。代替施設にならないと考えるが。

A コミュニティ活動に寄与できると考える。民間バスの乗入れ、自動車の乗合など様々な方法で移動していただきたい。

Q 体育館は新行政センターの設置に合わせて除却だが、代替の栗橋B & G海洋センターも同時期に除却であり、小中学校体育館は平日の昼間は利用できない。どう捉えているのか。

A 総合体育館や近隣市等の利用も活用できる。

Q 市民の皆さんは、除却後の活動場所を危惧している。「これまでの説明では納得できない。高

齢者も安心して利用できる施設として現在地に存続して欲しい。」という声を聴いて、体育館も含めて、今後検討すべきではないか。

A 皆さんの要望、声はしっかりと聴いてそれらを反映していきたい。体育館については、要望にお応えできるような方法を考えていきたい。



栗橋中央コミュニティセンター

その他の質問 ◇防災倉庫備品は早急に新しい物へ切り替えを◇障がい者の災害時避難を問う「星に語りて」の上映を◇久喜駅西口周辺まちづくり計画について◇旧日立造船の不正問題を慎重に受け止めるべき

単身高齢者の尊厳を守る 終活支援事業等の実施を



山田 正義 議員

公明党久喜市議団

Q 単身高齢者の尊厳を守る終活支援事業の実施について。加須市で実施しているエンディングプランサポート事業や終活情報登録支援制度事業は高齢者の心理的な安心の確保、孤独死や無縁化の防止、いざという時の行政負担の軽減になると思うが、本市でも同様の取組みをしてはいかがか。

A 現在、国で身寄りのない高齢者の生活上の課題に対応することへの議論がされているので、これらを参考にして、今後の取組みを考えていきたい。

Q 終活相談ができるような窓口を設置しては。

A 高齢者の方が相談をしたいということであれば、地域包括支援センターで終活のことだけでなく、生活上の様々なことを包



括的に伺っているので、今のところは、終活のみに対応する窓口の設置は考えていない。

新ごみ処理施設の稼働に向けて

Q 新ごみ処理施設では収集要領が変更になる。現在の指定袋の強度や視認性に問題はないのか。

A 強度、視認性も問題はないので現在のままの指定袋としたい。

Q 指定ごみ袋の表面に分別辞典、収集カレンダーなどヘリンクするQRコードを印字しては。

A 製造時の金型再作成などから製造コストや販売価格に影響するので慎重に検討する。

Q リチウムイオン電池の回収ボックス設置は。

A 回収ボックスの設置については、排出機会の拡大が図られる（または 図ることができる）ことから、他自治体の事例を参考にしながら検討していく。

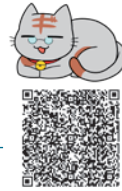
その他の質問 ◇車椅子利用者等に配慮した道路等の安全対策について

ふれあい収集は、福祉的機能の連携強化を!

A 新ごみ処理施設の稼働に合わせ検討する

齊藤 広子 議員

公明党久喜市議団



Q ふれあい収集は、単なるごみ収集支援にとどめず、見守り支援や安否確認といった福祉的機能を統合することで、高齢者支援としての価値がより高まると考えるが、市の見解は。

A 福祉部門との意見交換・情報共有を図りながら、他市の先行事例なども参考に準備を進める。

尊厳や日常回復に直結するアピアランスケア支援

Q 補整下着、補整パッド、人工乳房を助成対象に含めるなど、対象の拡大について見直しを検討すべきではないか。

A 令和8年度に向けて事業の見直しを行う時期と捉えており、埼玉県補助事業を最大限に活用し、現在のウィッグ等に加



え、補整下着等も助成対象とする方向で検討している。

学校施設への冷水器等の設置推進について

Q 今後の猛暑への備えとして、児童生徒の健康確保のため、冷水器の設置を計画的・段階的に拡大していく方針はあるか。

A 近年の著しい猛暑を踏まえ、冷水器設置の必要性は高まっていると認識している。今後、調査研究を進めてまいりたいと考えている。

高齢単身者の住居確保に向けた支援体制の推進

Q 高齢者の住まいは単なる居住空間ではなく、安心・安全な暮らしを支える基盤である。孤立防止や介護予防にも深く関わる課題であり、市としても相談・支援・住居確保・見守りまで一体的に進める仕組みの構築を目指すべきではないか。

A 住居相談から入居支援、見守りまで、切れ目のない支援提供を行えるよう、包括的な支援体制の構築を進めていく。

斑点米カメムシ類の防除薬剤費の補助は!

A 薬剤購入費30%か10a2000円を乗じた額を交付

榎本 英明 議員

久喜みらいの会



Q 斑点米カメムシ補助の内容を伺う。

A 薬剤購入費の30%または10a当たり2000円を乗じた額の低いほうを交付。令和7年7月~10月に申請を受付、8月末で約90件が受付済である。

Q 国の政策は米の増産方向だが市内の状況は。

A 前年より飼料用米100%減、米粉用米98%減となり、主食用米作付けへの回帰が見られた。

Q 今後の遊休農地への対応を伺う。

A 直ちに耕作が可能な遊休農地を対象に簡単な整備に対し、10a最大43000円の補助金がある。



(仮称) 本多静六記念 市民の森・緑の公園

Q 本多静六記念公園の暑さ(熱中症)対策・日

陰対策を伺う。

A じゃぶじゃぶ池や遊具周辺に樹木とベンチを配置し木陰を確保する。管理棟や余熱利用施設等に休憩スペースを整備し、暑さをしのげる計画である。

Q インクルーシブ遊具の休憩場所を伺う。

A 遊具周辺に樹木とベンチを設置し木陰で休憩可能とする。車椅子やベビーカー利用も想定し、誰もが使いやすい環境を整備する。

Q 顕彰する森の休憩の場、教育活動の考えは。

A 散策路先にあずまやとベンチを設置する。博士の理念を学べる案内板も整備予定であり、環境教育の活用も検討している。顕彰する会等と連携してガイド・解説も検討をしている。

久喜市内の小中学校エアコン等の今後について

Q 小学校の体育館へのエアコン設置の方針は。

A 先行する中学校の設置・稼働を検証後、小学校の仕様を検討する。断熱や省エネも踏まえ、効率的整備を進める。

地域防災計画での特設公衆電話の位置付けは

A 有線通信の確保として位置付けている

新井 兼 議員

久喜みらいの会



Q 災害時に通話規制を受けずに利用できる最後の通信手段「特設公衆電話」は、市民が存在を認識し、いざという時に使えるかが課題。①指定避難所の整備状況、配置計画の優先順位は。②災害時の開設、設置・運用の手順、事前研修は。③総合防災訓練の中で体験機会を設ける等の実践的な周知方法が必要では。

A ①市内指定避難所67ヶ所に電話回線を整備。避難者が多い市内小中学校の拠点避難所に優先的に配置。②各避難所で保管中の特設公衆電話機を避難所管理者や職員が組み立て、電話回線に接続して使用。接続試験で職員も確認する。③市ホームページ上で設置場所や利用方法の掲載に加え、防災訓練や防災イベント等を通



指定避難所に設置する
特設公衆電話機

じた周知に努める。

奨学金返済支援の強化、進学機会を保障すべき

Q ①若者の奨学金返済の負担軽減として、「埼玉県中小企業等奨学金返還支援事業補助金制度」の活用が市内中小企業等では無いことから、市独自に情報提供や説明会を行う考えはあるのか。また地域課題の解決に資する市独自の奨学金返還支援の検討は。②経済的に困難な、ひとり親家庭や低所得子育て世帯に対する大学等受験料や模擬試験受験料に対する市独自の補助制度の検討は。

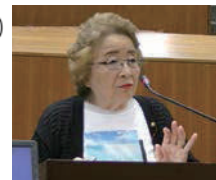
A ①市ホームページやSNSでの情報発信、商工会や関係団体の広報紙へ掲載依頼する。奨学金返還支援を含めて人材確保や定住促進策を調査研究していく。②県内9市で実施しているので、他自治体の取組事例等について調査していく。

その他の質問 ◇市長2期目の総括と今後の市政運営に対する所見について

栗橋中央コミュニティセンター (コミセン)の将来は

田村 栄子 議員

市民の政治を進める会



Q 現コミセンは築60年以上と老朽化しており、耐震診断も未実施だが安全性の担保はどうするか。

A 法定点検に加え、職員が毎日見回りをを行い、危険箇所を見つけ次第修繕費を要求し対応する。

Q 堤防上に整備される施設は、140段上で駅から遠方。コミセン代替にはならないのではないかと。

A 坂道の参道を利用する他、デマンド交通やふれあいタクシーの利用を検討する。

Q 体育館の代替施設はどうなるのか。

A 中学校平日の夜間利用や学校開放事業の運用は今後の課題として検討する。

Q 行政センターの建設場所はどこか。

A しずか館跡地または現栗橋行政センター敷地のい



栗橋中央コミセン(右からB棟A棟体育館)

ずれかを候補としている。

市の農業の現状と将来の発展に向けて

Q 全国的な米不足が深刻化する中、久喜市でも農地面積の減少や農業者の高齢化が懸念される。田畑の面積の変化は怎么样了か。

A 田んぼ(田)は過去2年間で約21ヘクタール、畑は約46ヘクタール減少している。

Q 水田から乾田直播への転換は推進しないのか。

A 乾田直播は人手不足等の解決策の一つと認識するが、収量の不安定性、初期投資への負担もある。農業者自身の慎重な判断が重要である。

Q 田畑に有害外来植物の被害は出ていないか。

A ナガエツルノゲイトウの侵入はない。

Q 田と市道の境界法面は誰の管理か。

A 田と市道の境界が不明な法面の除草は行政センターまたは建設部の管理。

その他の質問 ◇小中学生の学力大幅低下問題は

防犯カメラで学校防犯対策の強化を

丹野 郁夫 議員

Q 学校への侵入者による犯罪は時折発生し、防犯対策の不備不足からくる被害状況は見過ごせない。教職員や保護者、地域の見守りにも限界がある。より抑止力を高める対策が必要。市の考えは。

A 防犯カメラやインターホンの設置、小学校には安全監視員の配置、防犯訓練等を実施。様々な要素を複合的に組合せて防犯対策を強化したい。

Q 防犯カメラは抑止力の向上に不可欠。認識は。

A 校門や昇降口など来校者の動線上、人が集中しやすい箇所に設置している。しかし出入口は多数あるため、不足分については充足し、より防犯効果の高い箇所を学校現場とも協議し設置したい。

Q 教職員の犯罪、子ども同士のいじめ問題の対策で学校内にカメラを設置することへの是非は。

A そういった必要のないようにすることが教育者の使命。日頃の指導、取組みに努めたい。

Q 保護者の過度なクレーム対策のため、学校電話に事前録音をアナウンスする機能を搭載しては。

公明党久喜市議団

A 保護者や地域の方と協議の上、今後検討。

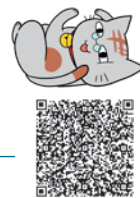
地域に防犯カメラの設置補助を

Q 行政区から毎年、防犯灯やカーブミラー設置の要望を頂いている。同様に、防犯カメラの設置を行政区から挙げて頂くことは、地域及び通学路等の防犯抑止に非常に効果的と考えるが、考えは。

A 現時点では考えていない。現行の自治行政運営補助金等を活用して防犯カメラの設置は可能なため、機会を捉えて区長会議等でご案内する。

Q 防犯カメラをクラウドファンディングで通学路に設置している自治体がある。ぜひ市も検討を。

A 他自治体の事例を参考にする。



防犯対策に重要な役割を担う防犯カメラ

保育業務システム導入で保育士の負担軽減を

A 先進地を視察しながら調査していく

大橋 きよみ 議員

Q こども家庭庁は補助金制度を設け、保育士の業務負担の削減に向けて ICTシステムの導入を後押ししている。保育業務システムを導入すべき。

A 民間保育所等に ICT活用事例を情報提供し、公立保育所等については、現在使用している ICT活用の向上や保育業務システムを導入している他市の状況を調査していく。

水路の安全対策について

Q 令和4年11月議会で本市における水路の安全対策について質問し、事故防止に向けた取組の必要性を指摘した。その後、本市における安全対策の強化や整備など、どのように進められたのか。

A フェンスの



令和6年度新たに設置された転落防止柵

公明党久喜市議団

端や下の隙間を30cmから15cmに変更。照明が設置されていない水路沿いの道路も点検項目に新たに追加し対応している。

Q 「道路等の不具合通報システム」で水路の柵の設置についても通報できるよう項目を追加し、市民からの声に対応すべき。

A 転落防止柵、水路等も含めて現行の通報システムで対応し周知していく。

带状疱疹ワクチン接種の独自助成を

Q 带状疱疹ワクチンの定期接種が4月から開始（65歳～経過措置で5歳刻み）されたが、本市の助成額4,000円は全国比で低い。市民サービス向上のため50歳～64歳の方にも助成拡大すべき。

A 国が65歳とした経緯も踏まえ、50歳～64歳の方に対し費用助成を行うことは考えていない。

その他の質問 ◇RSウィルスについて◇さいたま看護専門学校移転開校に伴う周辺整備について◇市道鷲宮414号線の道路整備について



部活動地域移行は地域の負担を考慮すべき



瀬川 泰祐 議員

久喜みらいの会

Q 部活動の運営主体はどんな団体か。

A 現段階では市が委嘱や委託を行い、実証事業として教育委員会が中心的に関与している。将来的には国が示す要件に基づきガイドラインを策定し団体や個人を正式に認定する。

Q 事故、ハラスメント、指導者確保など、地域クラブが負う責任をどのように考えているか。

A 活動中の事故は保険加入や応急対応で備え、いじめは学校や保護者と連携して解決を図る。指導者のハラスメントは事前研修で防止し、発生時は教育委員会やクラブ代表が対応する。教員異動の影響を減らすため複数指導者を配置し、地域人材を活用して継続可能な体制を整えていく。

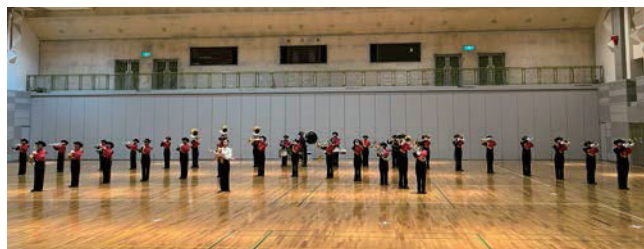
Q 保護者の費用負担増への対策は。

A 現在は国の交付金で運営しており費用負担はない。将来的には会費徴収を想定するが、できるだけ安価に抑え、困窮世帯への支援も検討する。

Q 活動場所の確保に協力すべきだが。

A 基本は学校を会場とし、代替施設整備や学校開放の改善についても検討を進める。

〔要望〕 指導者不足、費用負担、活動場所の不足といった課題が山積しており、地域移行しないという自治体も出てきている。部活動の地域移行は、単なる制度変更で終わってはいけない。地域クラブや保護者の負担増を極力抑え、教員配置の工夫、地域人材の育成、学校施設開放の柔軟な運用など、市が行うべき対策を早急に示すこと、地域クラブをサポートし、マネジメントする体制を構築することを要望する。



市外の公共施設で活動する栗橋ジュニアマーチングバンドScarlet

市内の桜に広がる害虫被害!どう対応するか

A 市民への啓発、駆除や防除の体制を強化する



大谷 和子 議員

久喜みらいの会

Q 市内の桜にクビアカツヤカミキリの被害が広がっている。最悪の場合は倒木の恐れもある。桜が多い場所である街路や河川敷、公園、学校などと環境課はどのように連携しているか。

A 各施設を管理している職員が現場に行き薬剤注入や駆除をおこない、状況に応じて環境課の職員が応援に行くなどの対応をしている。

Q 桜を個人で所有する方に、クビアカツヤカミキリの啓発はしているか。また被害は把握しているか。

A 「広報くき」や市ホームページ、区長会議などを通じて周知をしている。令和7年度の個人所有の桜での発見は29件。

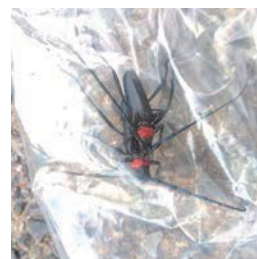
Q 爆発的に増えている印象があるが把握しているか。桜の樹の一斉調査をする考えはないか。

A 県で実施している「クビアカツヤカミキリ発見大調査※」に本市も参加。公園や河川沿い、住宅での桜の被害報告を環境課で取りまとめ、県に報

告し情報共有を図り被害の状況を把握している。

Q 倍々で増えていっている印象が強い。枯れて伐採するにもお金のかかる話。「このままだとお花見の危機」であることに関心をもってもらい、市民を巻き込んで、桜の花というみんなの財産を守る術を考えるべきではないか。

A クビアカツヤカミキリによる被害が年々増加傾向であることを、多くの市民に知ってもらい、成虫の発見や駆除などに協力いただきたい。さらに、先進自治体の取組を調査研究し、駆除や防除の体制を強化したいと考えている。



捕獲したクビアカツヤカミキリ（オスとメス）

その他の質問 ◇書かせない、待たせない、来させない行政サービスのオンライン化の推進について

市の借金が膨大な増額。将来への影響は？

A 過度な負担にならないように取り組む

貴志 信智 議員

無会派



Q 地方債が計画より大幅に増額している。市は「子どもたちに過度の負担をかけないようにする」と説明するが漠然としている。「過度」かどうかを判断する指標は。

A 市債残高や、実質公債費比率を考慮する。

Q 実質公債費比率は目標値を大幅に上回る見込み。実質公債費比率が何%なら「過度」なのか。

A 何%が適当かは明言できない。そのとき、そのときの状況で判断していく。

[意見] 具体的な基準もなく、計画を超えて借金を積み上げている。極めて危険な財政運営。



久喜市の財政を圧迫している新ごみ処理施設

外国人人口が1年間で511人増加

Q 市長は市の人口が増加傾向と発信しているが、令和6年度は。また外国人人口は。

A 令和6年度は50人の減少。外国人の社会増は511人。

教員の負担軽減を

Q 久喜市の教職員で構成する久喜市教育研究会が子どもたちの英語弁論大会や、陸上大会などを主催している。開催費用も同研究会が負担しているが、同研究会は教職員からの会費が主な収入であり、実質として教職員の私費で子どもたちの行事が行われている。こうした暗黙の負担は見直し、公費で開催するべき。

A 可能な限り公的に資するよう進めたい。

[その他の質問] ◇街路樹や公園備品の管理が不十分で危険。速やかな安全対策が必要◇市長の選挙活動や政治活動に市職員が関与していないか確認

悪質な訪問詐欺業者を寄せ付けない

対策を強化すべき

宮崎 亜希 議員

無会派



Q 訪問詐欺被害は一向に減る気配がない。私の近隣地区は、半年以上「悪質な訪問販売お断り」と明記した紙を多くのお宅が玄関先に貼ったところ、悪質業者の訪問が激減した。この対策の紹介と、市がこのようなシール等を作成し配布すべき。

A 作成ではなく、効果的な啓発物品を採用し、事例や対策を市民に発信し、玄関に貼れない、きっぱり断る事を周知していく形が一番重要。

[要望] 独り暮らしや高齢者が、きっぱり断る事がどれだけ怖いか、考えていただきたい。悪質業者が「訪問しにくい状況」になる対策もすべき。

「市民の声」は市長に届いているのか

Q 市民が意見や提案を手紙やメールで送る「市民の声」を市長はどの程度目を通していいのか。



A 全て市長が内容を確認し、回答を要する事案について市長自らの考えをお答えしている。

Q 以前、フルマラソン構想があった時、市長には開催反対の意見は届いていないとのことだったが「市民の声」で届いていたのではないのか。

A [市長] 覚えていないが、圧倒的多数からぜひ開催してほしいという意見を承っていた。

介護予防ボランティアポイント事業の見直しを

Q 介護予防につながる重要な事業だが、登録者数はわずか5名。活動先は現在1事業のみ。主な活動先の介護施設側はまだボランティア受入れを大幅に増やすことは考えにくい状況。市の様々な事業や行事など、活動先を増やせないか。

A 介護施設等の支援が前提の事業だが、今後改めて庁内各課に照会し、ご提案のようなボランティア需要があるか調査する。

[その他の質問] ◇公共施設個別施設計画の正確性

東鷲宮駅、栗橋駅の無人化をなくせ

A 駅係員の不在時間短縮を要望している

杉野 修 議員

日本共産党久喜市議団



Q JRの東鷲宮駅、栗橋駅では駅員ゼロの時間帯が増えている。(東鷲宮駅では1日6回、合計510分間も無人)視聴覚障がい者にとっては、まさしく命がかかった問題だ。各団体からも安全確保の要望が出されている。市民の命を預かる市としてJR東日本に安全性重視の立場から対策をとるよう声を上げるべきではないか。

A 駅員不在時間短縮や対策の充実を求めている。

Q それに対してJRからは回答が来ているのか。

A 回答はない。

Q 市から回答は求めたか、求めているのか。

A JRから回答は致しませんと来ている。

Q もっと強くなぜだと回答を求め迫る



宇都宮線東鷲宮駅の外観

べきだ。

A さいたま市、蓮田市、白岡市とも要望する。
外国人と定住促進、共生をめざす努力をすべき

Q 8月の参議院選挙では、一部の政党から「外国人は生活保護で優遇されている」「外国人が増えたから犯罪が増えた」などの全くのデマが社会に広められた。これに対しては「事実とちがう」「外国人と対立するのではなく共生する社会を推進すべき」と全国の知事から声が上がっている。久喜市もデマに対しては、広報などで真実の情報を市民に提供すべきではないか。

A 外国人に対するデマや誤解を生む情報については、一部の限られた人によって発信されていると認識している。これらには過剰反応することなく、これまで通り客観的な事実に基づく広報活動をするなど、正確な情報発信に努めていく。

Q 互いの歴史文化を否定せず理解を深めるべき。

A 久喜市としては事実に基づき正しく広報する。

利用者のいない小さな公園の

これからの管理は

瀬田 博文 議員

無会派



Q 市内各地の過去50年間程に造成された中小規模の住宅開発地の公園について、閉鎖を含め今後の管理の考え方を伺う。

①市全体と菖蒲地区での対象公園数は。②それらの公園はそれに似つかわない雑草と巨木、そして壊れた遊具・ベンチなど見た目も悪い。市はどう捉えているのか。③全国的には利用者のいない公園の閉鎖の検討が始まっている。閉鎖も含めた管理方法の検討の時期に来ていると思うが如何か。④公園においても費用対効果を考える必要があるが、市のアセットマネジメントの考えを伺う。

A 対象の公園は久喜市内73ヶ所、菖蒲地区では6ヶ所あり、確かに利用頻度の低い公園も見受けられる。これらの公園の管理について、ほかの公園と同様に業者への発注、地元の皆様による管理、職員の直営作業により行ってきてはいるが、少子高齢化などの社会情勢の変化により、利用頻度と意向を確認しながら、不要と思われる遊具の

撤去や樹木の伐採等も含め、地域ニーズに応じた公園の管理方法、公園の在り方及び必要性について検討していく。久喜市公園施設長寿命化計画を策定し、計画的な施設の更新や補修を行う。一方、公園の設置や廃止など総量管理については、具体的な計画等を定めていないが、適正な配置や将来的な利活用について調査研究していく。



久喜市内の小公園

AIを推進するプロジェクトチームを設置すべき



川内 鴻輝 議員

久喜みらいの会

Q 本市における生成AI活用の現状は。

A 令和5年度にLGWAN*経由で利用可能な製品を検証し、文書作成・要約・発想支援で一定の効果を確認した。一方で誤回答や事実確認の必要性があるため、本格導入には至っていない。

Q 近年は長文や複雑な文章にも対応できるなど性能が大きく向上している。早期に再検証と導入判断のスケジュールを明確化すべきだが、特に有効と考える業務や優先分野は。

A 当面は挨拶文、メール案、要約など定型的な文書作成での活用を想定している。段階的にデータ集計・分析、政策立案の補助へと拡大していく。

Q 全庁横断の業務にも対応できるよう、専門プロジェクトチームの設置と人材育成を進めるべき。

A 個人情報の不扱いや真偽確認の徹底を周知している。様々な研修を活用し、情報推進員の知見を全庁に展開する。横断的な体制の構築も検討する。

Q チャットボット導入についての考えは。

A 利便性向上と業務負担軽減が期待できる一方で、制度設計や維持管理の負担が課題だと考えている。段階的導入やAI+職員のハイブリッド型を選択肢として調査研究を進める。

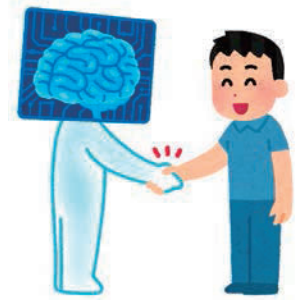
健幸・スポーツフェスタKUKIについて

Q イベントの成果と課題は。

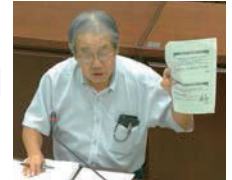
A 来場2917人で、30～40代のファミリー層が中心。多種目体験や健康・飲食ブースが好評だった。課題は財源確保とファミリー層以外への周知拡大。

Q 企業連携を拡大するべきでは。

A 継続開催と協賛獲得を図り、持続的な運営体制を目指す。



がん患者に補整下着等補助金額の引き上げを



猪股 和雄 議員

市民の政治を進める会

Q がん患者の社会参加を支援するために、ウイッグの購入費助成制度を開始した。助成事業を行っている県内46市町の内、久喜市以外はすべて乳房補整具や補整下着等も助成対象にしている。久喜市も対象を拡大するべきであるが、いかがか。

A 助成対象に補整下着等を加えていきたい。

Q 久喜市の現在の助成金額の上限はウイッグ1万円だが、近隣の白岡市、蓮田市、宮代町はいずれもウイッグ3万円、補整下着等2万円を上限としている。久喜市も助成金額を引き上げるべきだ。

A ウイッグ、補整下着等とも、それぞれ助成金額の上限は1万円とし、引き上げる考えはない。

福祉避難所の早期開設方針、正しい理解を

Q 久喜市では災害時に障害者や高齢者等の配慮が必要な方のために、2ヶ所の福祉避難所を一般の避難所と同時に開設する計画である。しかし出前講座等で職員が、「一般の避難所を開設した後で、福祉避難所を開設する」と説明していること

がわかった。市の方針と違うのではないか。

A 一般の避難所の後で2ヶ所の福祉避難所を開設すると説明してきたのは間違いであった。

Q 職員の認識が間違っていて、市民にも間違った説明をしてきた。ホームページや広報等で市民に正しい理解を拡げていくべきではないか。

A 今後、機会をとらえて対応していく。



福祉避難所の一つ ふれあいセンター久喜

その他の質問 ◇新ごみ処理施設、余熱利用施設のフロア等の導線に点字ブロック設置拡大を◇審議会等の女性委員選任、年代間の平準化◇障害者の選挙投票支援の推進◇小学生全員にランドセルに取り付ける冷却背当てパッドの配布を



LGWAN(エルジーワン)

…国や自治体などの行政機関同士が、情報を共有したり、電子申請などを行うための専用ネットワーク。インターネットとは分けて使うことで、外部からの不正アクセスを防ぎ、セキュリティを高めている。

学校医等の報酬水準の適正化について伺う



A 令和8年度の予算編成の中で検討する

園部 茂雄 議員

久喜みらいの会

Q 久喜市の学校医・歯科医の報酬は15年以上改定されておらず、医療機関の経営悪化や最低賃金の上昇など社会情勢の変化により、地域医療人材の確保と児童生徒の健康管理体制維持のため報酬適正化が不可欠である。久喜市の学校医・学校歯科医の報酬水準は県内でどの位置にあるか。

A 令和7年度、県内40市の中で最高額は29万7800円、最低額は7万7000円、平均額は18万6679円で、本市の順位は県内40市中32番目。

Q 報酬改定の経緯と検討状況について伺う。

A 報酬は合併時に旧久喜市の額に統一されて以



降、他市との比較などの検討は行ったものの、見直しには至っていない。

Q 報酬改定への市の見解は。

A **市長** 他自治体と比べて低水準で長期間改定されていないことを課題と認識しており、令和8年度当初予算編成にて改定を検討する。

開庁時間短縮とスマホ市役所の推進について

Q 開庁時間の短縮により、市民の不安に対し、市はどのように認識し、対応しているかを伺う。

A 市民の意見は7件あり、主に変更理由の確認や早まった時間による不便さが挙げられているが、特段、混乱は生じていない。

Q 電子申請サービスの周知状況と利用実態について伺う。

A 令和3年度が3621件、令和4年度1万1198件、令和5年度1万7096件、令和6年度2万1376件と増加。引き続き、行政手続のオンライン化を推進し、さらなる利便性の向上を図っていく。

災害備蓄品の配分体制の情報共有はいかに

A 新物資システムを活用し備蓄状況を公表する

成田 ルミ子 議員

久喜みらいの会

Q 国が構築した新物資システムの概要を伺う。

A 国と県が久喜市の備蓄状況を一元的に情報共有し、有事の際プッシュ型で要請を待たずに支援されるシステムであり本年4月から本格導入した。

Q このシステムによる備蓄状況の公表はいつか。

A 公表に適したデータ改良後HPで公表する。

Q 国からのプッシュ支援は大きな進展だが住民に一番近いところにいる市とのズレがないように意見を反映できるような機会を作って欲しいが。

A 国との間に県もあるが、市も積極的に意見が言えるようにしたい。

Q 災害時、スムーズな避難所運営をする為、自主防災組織と現場担当の職員との連携は十分か。

A マニュアルはあるが、住民への周知に努める。

要介護認定を受けないための予防施策について

Q 要介護認定を受ける市民の増加で介護保険財政への影響は。予防施策をさらに推進すべきでは。

A 要介護認定者の増加で保険給付が増えると市

の負担額も介護保険料も上昇する。高齢化の進行が見込まれ、ますます介護予防事業は重要になる。

Q 高齢者福祉課が所管している久喜中央地域包括支援センターは専門性を持つ民間事業者などの機関に委託すべきだが方向性を伺う。

A 地域包括センター5カ所中、4カ所は社協に委託し、1カ所は直営。地域の社会資源の活用という協働の流れから地域包括の運営を担える社会福祉法人や医療法人による運営が増加している。

Q 行政は企画調整役に徹し、専門的な介護予防事業を外部委託により展開すべきでは。

A 選択肢の一つとして検討する。



ふれあい・いきいきサロンで介護予防

市民大学・大学院、高齢者大学のPR推進を

A 多方面から情報発信をしていきたい

春山 千明 議員

久喜みらいの会



Q 公開講座や入学前説明会を行うだけではPRのさらなる推進とはならない。各大学の存在を知らない人、入ろうとも考えていなかった人にどうPRするのか。八潮市HPを参考にPRすべき。

A 知らない人にどう情報を届けるか、届かない限りは次の入学に行き着かないという事を、まずは八潮市の例を研究し、様々な媒体を使って多方面から情報を発信していきたい。

Q 市民大学大学院の発表論文はHPに掲載することにより学生同士の情報共有が図られ、新たな知見は次の研究につながり、久喜市発展にも寄与していくものと考えているがいかがか。

A 本人の同意と著作権の問題がクリアになったら、地域の財産にもなり久喜市の発展にも寄与できるので、公開できるよう取り組んでいきたい。

清久の桜、クビアカツヤカミキリ被害の対応を

Q 清久さくら通りの桜191本中147本が被害という危機的な状況。適切な対応と伐採なくては

けない桜は更新していくべき。

A 今後も多くの方が桜を楽しめるよう、関係課と連携し、適切な維持管理と併せて計画的な桜の更新について検討していく。



クビアカツヤカミキリ被害で倒木した桜の木（さくら通りに近い清久地区内八幡神社（所久喜集会所））

避難所の防災倉庫の備蓄品を充実すべき

Q 備蓄品はより新しいものに配置し直すことが大切で、さらに素早く効率よく使用するため倉庫内の収納は備蓄品を有効活用できるようにすべき。

A 取り出しやすいなど危機管理監の専門的な知見から配置についても現在整えている状況。

その他の質問 ◇久喜市の偉人を観光資源に◇公共施設盗撮事件について◇交付端末機利用について

国保税の子ども均等割に減免制度の導入を!

A 軽減や減免を行う制度の導入は考えていない

川辺 美信 議員

市民の政治を進める会



Q 国保税の子ども1人当たりの均等割は5万5600円で、3人では16万6800円がかかる。こうした世帯に対して、何らかの支援が必要ではないか。

A 国保の中だけで子育て世帯を救おうとすれば、それを負担する方が出てくる。軽減は全国統一に向けての考え方でやっていきたい。

Q 国保税軽減世帯で、18歳以下の子どもがいる世帯を把握しているか。

A 手元に資料がないので答弁できない。

Q 18歳以下の子どもがいる世帯の所得階層別の分布は把握しているか。

A そういった数値は入力して初めて抽出する数字となることから、現在は把握していない。

Q 子育て世帯の保険税が家計に与える影響について、調査や研究・把握をしていないのか。

A 数字は出していないが、子育て世帯の負担については把握している。

Q 多子世帯や未就学児を減免した場合の試算は

一度も出したことが無いということか。

A 多子世帯の子どもの均等割を全額減免した場合は147万8900円。第3子以降のみの場合は538万7300円。未就学児の5割軽減後の均等割を全額減免した場合は853万8600円と試算している。

Q まずは未就学児から実施して、その次に多子世帯という形で導入できるのではないか。

A 減免相当額を一般会計から繰り入れて、減免する考えはない。

その他の質問 ◇マイナ保険証の問題点◇新ごみ処理施設整備費は今後も増え続けるのか◇鷺宮西小中学校の設置と教職員負担への配慮について



建設中の新ごみ処理施設

今後を見据えた栗橋地区のまちづくりを

奈良 政宏 議員

Q 栗橋駅東まちづくりの進捗状況と今後を伺う。

A これまで寄せられた意見を踏まえて土地区画整理事業に加え、街路事業を含めた新たな複数の整備案を作成。これらの整備案を東まちづくり協議会に諮ったうえで、令和7年度中に地域の方々にお示しするとともに意見交換を行う。今後、意見交換を重ね、地域の方が望むプランを取りまとめて可能な限り早期に事業化していきたい。

Q （仮称）防災公園管理棟及び防災公園の進捗状況と今後の予定を伺う。

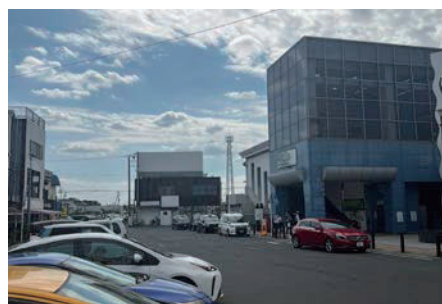
A 令和7年3月に実施設計が完了。令和8年度から管理棟の建設工事に着手できるよう準備を進めている。尚、建設工事期間は2年を要すると見込んでおり、管理棟完成後の令和10年度から広場部分の造園工事を実施していきたい。こうした中、管理棟内の歴史・防災について学習できるスペースを充実させるため、利根川上流河川事務所などと連携を図り、カスリーン台風の被害資料、

久喜みらいの会

栗橋宿や栗橋関所に関する資料の収集を進めるとともに、展示物の内容やレイアウトの検討をしている。

Q 公共施設個別施設計画では、栗橋地区の公共施設は第2期中（2030年～2038年）の除却施設が多く、代替え施設も少ないことから、栗橋地区全体を見て、早期検討が必要と思うが市の考えを伺う。

A 令和12年度から2期が始まるので3年前になる令和9年度からスタートし、社会情勢や市民のニーズ、さらにアセットの基本方針などを考えながら、2年位かけて検討していく。第2期が始まる前に議会に示して議決いただくスケジュールになる。



整備が待たれる栗橋駅東口駅前

ゼロカーボン推進のロードマップを伺う

A 地域全体で再エネ拡大と効率的な活用をする

岡崎 克巳 議員

公明党久喜市議団

Q 2050年カーボンニュートラル、ゼロカーボンシティに向けたロードマップを伺う。

A 令和3年4月のゼロカーボンシティ宣言以前から太陽光発電設備等への補助や市内全域の道路照明灯や防犯灯のLED化で脱炭素化を進めてきた。宣言以降は補助金制度を拡充し、ZEHや電気自動車への補助を新たに開始するなど、脱炭素化を後押ししてきた。今後は、今年6月に国の地域脱炭素移行・再エネ推進交付金※、重点対策加速化事業が採択され、今年度から令和11年度までの5年間で市民や事業者が太陽光発電設備や蓄電池など、再エネ設備を集中的に整備する。令和6年には久喜新電力株式会社を設立し、地域で発電した電気を地域で活用する仕組みの整備を進めている。これまでの基盤を土台として、市民、事業者、行政一体となり、地域全体で再エネの拡大と効率的な活用でゼロカーボンシティ実現に近づける。

Q 新電力会社の役割とVPPの取り組みを伺う。

A 再エネ電力の供給によるCO₂削減、新ごみ処理施設の発電電力や卒FIT活用による電力の地産地消。会社の利益が得られたら、地域還元事業ができるよう協議する。VPPは市域に分散した太陽光発電設備や蓄電池をまとめて一つの発電所のように扱い、一括管理で電力供給が可能になるもの。VPPの実際の運用は久喜新電力会社が担う。

Q ゼロカーボン推進補助金には、ZEHや屋根の補助がある。壁や窓の取組にも補助すべきだが。

A 窓リノベは国の補助制度があるので、周知する。窓や壁の市の補助については将来的な課題とする。





各委員会 行政視察・所管事務調査

福祉健康常任委員会

7月27日「児童育成支援拠点事業について」

家庭や学校生活に困難を抱える児童を対象に、居場所と総合的な支援を提供し、生活習慣や学習支援、食事提供などを通じ、児童相談所や学校と連携し、生活の安定や心のケアを促進している。令和6年度に久喜・栗橋地区で開始し、利用者数は延べ415人。高校進学や生活改善などの成果が出ており、令和7年度には鷲宮地区にも新たな拠点が整備される。

「一般介護予防事業について」

介護保険特別会計と一般会計連携による、高齢者向けの多様な介護予防・健康増進事業（体操教室、デイサービスなど）の現状を確認。「ご近所型介護予防体操支援事業」で、運動強度の高さから参加が続かない課題があり、誰もが無理なく継続できる運動強度

の低いご当地体操の導入など、参加しやすい環境づくりを検討するよう求めた。

教育環境常任委員会

8月5日「学校施設改修の状況について」

事後保全から予防保全を含む管理への転換を目指し、外壁・屋上防水・トイレ・給水設備・屋内運動場床・電気設備等の改修を計画的に推進中であり、令和9年度完了を目標に、緊急度や劣化状況を踏まえ優先順位を設定し、設計・発注準備を進めている状況を把握した。

議会運営委員会

8月7日 愛知県岩倉市
「議会改革の取り組み」

市民意見を議会運営に反映させる「議会サポーター制度」を平成30年度から実施し、議会だよりやYouTubeの改善、庁舎内授乳

室設置などに意見が活かされた。労力対効果、意見の偏りなどが課題。制度の効果検証を行い、若年層の参加促進を図るとしていた。また、委員会代表質問制度や傍聴の自由化を進めている。

8月8日 三重県鳥羽市
「議会改革の取り組み」

鳥羽市議会ではX、Facebook、LINE、YouTubeを活用し情報発信に注力しており、YouTubeでの議会中継は年間1.5万回以上閲覧されている。また、質問時の資料提示に本会議場のモニターを利用。今後は、議会サポーター制度の導入も予定している。



▲鳥羽市議会にて説明を受ける

くき市議会
だより

No.61の表紙に読者の方からご指摘をいただきました

議会だよりNo.61の表紙の写真に「栗橋草刈り唄」の歌詞の一部を掲載したところ、著作権法上で定められた「引用」の要件を満たしていないとのご指摘をいただきました。

まず、作詞作曲家名を記載していませんでした。また写真に歌詞を「どっこいさっさと刈れ刈れ」と掲載しましたが、作者は「ドッコイサッサト刈れ刈れ」とカタカナで書いており、改変せずにそのまま掲載するという要件を満たしていませんでした。お詫びして訂正するとともに、作者のお二人について少しご紹介します。



作詞 たかはし いく
高橋 郁

1904～1995年
生涯を栗橋中里で過ごす。栗橋の詩人。作品：栗橋音頭、南栗橋音頭、八坂小唄

写真提供：高橋よし江様



作曲 しもおさ かんいち
下総 皖一

1898～1962年
加須市生まれ、栗橋尋常高等小学校（現在の栗橋小学校）卒。作品：たなばたさま、はなび他。久喜市内の校歌。

写真提供：下総音楽事務所様

お二人は文化功績を遺した久喜市ゆかりの偉人です。栗橋南小学校校歌、泊り舟、小舟を出せば、栗橋草刈り唄の4曲があります。



表紙の題字は

県立久喜工業高等学校ダンス同好会1・2年生に作成していただきました。



作成者の感想

ブレイキンの基礎技術である「チェアー」を様々な応用して表現しました。撮影と改善の繰り返しでしたが、題字をどのように表現するかを考える過程は、見てくれる人を想う経験でした。きっと同様の想いで編集されたこの市議会だよりは、まさに市政と市民とをつなぐ絆として親しまれています。本校ダンス同好会も皆さまに親しんでいただけるよう、より一層精進してまいります。

輝く!小中学生スポーツコーナー

友誠館陸上クラブ 編

遥かなるゴールへ、
駆け抜けるのニャー



「スイッチON」で自分と向き合う

友誠館は小中学生約75名が所属する陸上クラブ（NPO法人）です。特長は「スイッチの切り替え」。練習時間になるとピタリと雑談が止み、選手の顔つきが変わります。「県大会に出場したい」「持久走大会でいい順位をとりたい」などそれぞれの目標に向かって、スイッチが入ります。



「速くなることが、全てではない」

監督の^{たかはしかずや}高橋和也さんは、中学時代に全国大会1500m優勝、日本選手権1500m6位、早稲田大学の選手として箱根駅伝で6区を走るなど輝かしい

実績を持つスーパーランナー。誰よりも速かった高橋さんは「速くなることが、全てではない」と語ります。選手に求めるのは「目標に向かって、壁を乗り越える経験」。だからこそ練習に妥協はありません。印象的だったのは、全員が鬼気迫る集中力で走り切っていたインターバル走。「いいライバルがいるから頑張れる」（中学3年：島田さん）「辛い時は、前の人を追って根性で走る。学校の持久走大会も優勝できた」（小学6年：^{かんの}菅野さん）。選手たちは幾多の壁を乗り越え、遥かなゴールへと走り続けます。



議会を傍聴しませんか

11月定例会議（予定）

11月26日 本会議（初日） 12月11・12・15・16日 常任委員会
12月2・3・5・8日 一般質問 23日 委員会・本会議（最終日）
10日 議案質疑・委員会



議会だよりの
キャラクター
「ギ飼い猫」の

きくべーです



編集後記

議会の活動をより身近に感じていただけるよう、広報委員会一同、編集作業に取り組んでまいりました。今回、表紙を飾る写真と力強い題字は県立久喜工業高等学校ダンス同好会の皆様にご協力いただきました。今後も久喜市の皆様と協力しながらより良い紙面づくりに努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。（樋口）

私たちが取材・編集しています（広報委員会）



◎委員長 ○副委員長

樋口	貴志	奈良	上條	◎大谷	○川辺	成田	杉野	宮崎	山田
智洋	信智	政宏	哲弘	和子	美信	ルミ子	修	亜希	正義